

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年5月28日（水）

2 確認箇所

既設多核種除去設備（図1）

3 確認項目

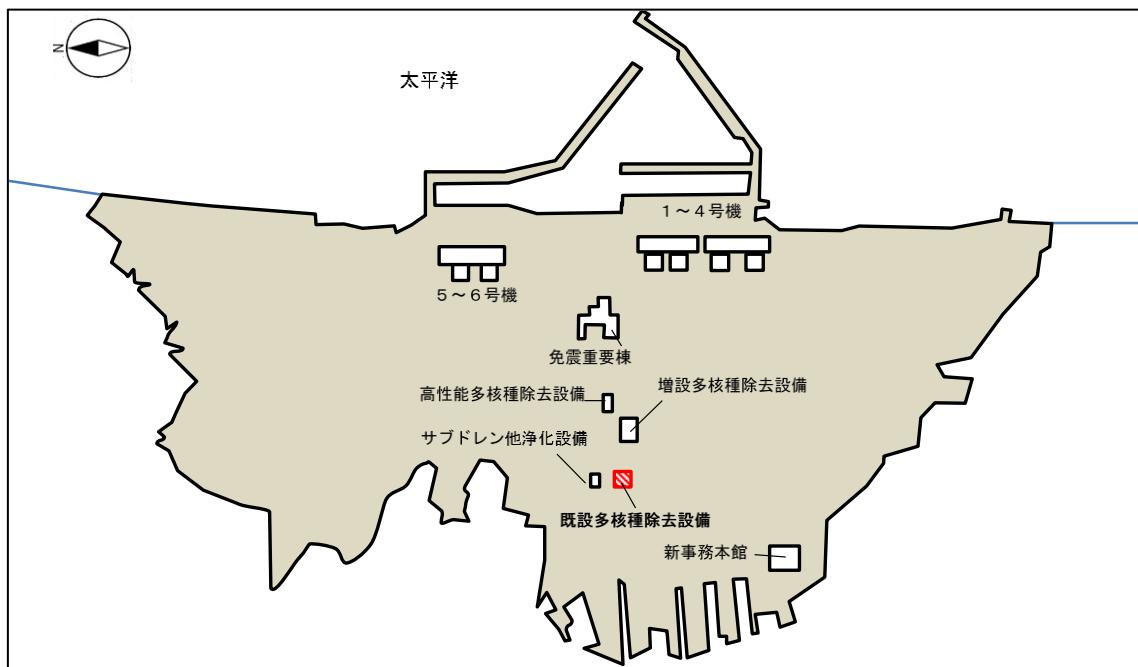
既設多核種除去設備の運転状況

4 確認結果の概要

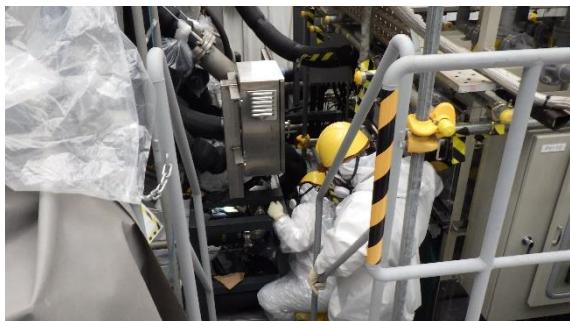
福島第一原子力発電所では「増設多核種除去設備配管洗浄作業における身体汚染（令和5年10月）」や「高温焼却炉建屋からの放射性物質を含む水の漏えい（令和6年2月）」など、汚染水処理設備に関するトラブルが連続して発生している。そのため、本県では、汚染水処理設備の運転状況や設備機器のメンテナンス状況を継続して確認している。

本日は、既設多核種除去設備（以下「既設ALPS」という。）の運転状況及び設備機器の保守作業等について確認した。（前回確認日：令和7年5月27日）

- ・現場確認時の既設ALPSは、A系、B系及びC系のいずれも停止中であった。
- ・当日は、前処理装置におけるバルブ点検後の復旧作業が行われていた。（写真1）
- ・また、排水タンクの点検後の系統構成が行われていた。作業は手順書を確認しながら行われており、適宜呼称確認がなされていた。（写真2）
- ・作業現場では30分ごとにWBGT値が確認されており、作業員の熱中症予防対策が適切に講じられていた。（写真3）
- ・建屋内を確認した範囲では、配管や設備からの漏えい、水たまり等の異常は認められなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
バルブ点検後の復旧作業



(写真2－1)
排水タンクの点検後の系統構成



(写真2-2)
排水タンクの設置状況

| 2023 / 5 / 29 (木) 热中症管理 | | | | | |
|-------------------------|-------|-----------------|------|-----|--|
| 時間 | WBGT値 | 補正值 | 合計値 | レベル | |
| 8:00 | 23.4 | カバーラークル: 0 | 28.9 | ② | |
| 9:00 | 23.8 | アノラツク: 0 | 28.8 | ② | |
| 9:30 | 24.0 | 耐火服: 3 | | | |
| 9:30 | 24.3 | 全面マスク: 0 | 29.0 | ② | |
| 10:00 | 24.3 | 熱中症リスクのある作業員: 0 | 29.0 | ② | |
| | | 新規人: 0 | 29.0 | ② | |
| | | カバーラークル: 1 | | | |
| | | アノラツク: 11 | | | |
| | | 耐火服: 3 | | | |

(写真3)
WBGT値の確認状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。